



学校だより 9月号

神奈川県立平塚盲学校

「イシにまつわる話」

総括教諭 井上 浩子

ゴイシシジミは、肉食系の蝶です。普通の蝶の幼虫は葉を食べて育ちます。ゴイシシジミの幼虫は笹の葉についたアブラムシを食べて成長します。なんと、日本の蝶で完全に肉食なのはこの蝶が唯一らしいです。1円玉より一回り大きいサイズで、羽を閉じると白地に黒い基石を点々と置いたような模様になっており、黒目もクリっとして、ブーツを履いたような足が可愛らしい、私の一番お気に入りの蝶なのです。この時期、高原の笹原で飛び回っている姿に思いを馳せると、暑さも吹き飛びます。



(写真：ゴイシシジミ)

基石と言えば、6月27日にプロ棋士の柿島光晴さん他、数名が来校され、参加した児童生徒は囲碁の手ほどきをうけました。その後、オンラインによるシンポジウムも開催され、その様子がYouTube配信されました。新型コロナウイルス感染症対策のため、2年ほど外部ボランティアをお願いできていませんでしたが、今年に入り寄宿舎の囲碁の活動も再開されました。今回のプロ、アマの棋士の指導を励みに、ますます腕を磨いてほしいものです。余談ですが、基石をかたどったお菓子を、平塚駅前のお店や平塚市田村にあるお店でも作っています。さすが、囲碁のまち、平塚です。

次も石つながりの話です。体育館内東側に設置されているクライミングボードです。



この夏、2年ぶりにボードから石（ホールド）を外し、洗浄します。きれいになったら、壁に新しいテープを張り、課題を設定し直します。登るルートは1年もすると慣れてきて飽きてしまうので、新たなルートをテープの色や張り方で示すのです。洗浄の作業は、平塚江南高校のスポーツクライミング部の生徒も手伝いに来てくれます。本校職員とボランティアによる洗浄・設置作業の調整後、最終点検はプロの方をお願いして安全に使えるようにします。

最後は、煙突解体工事についてです。すでに、仮囲いがされ、昇降口の変更や西門から校庭に続く通路の閉鎖等があります。工事は、煙突を上部から輪切りにして降ろし、地上で解体します。解体作業は騒音も伴います。安全に教育活動が行えるよう努めますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

9月行事予定

- 1日(木) 給食開始 体重測定(小) 舎・囲碁教室
2日(金) 体重測定(幼・中・普2) 一斉帰省
5日(月) 体重測定(普3)
6日(火) 体重測定(普3) 部活 舎・リーディングサービス 舎・避難訓練
7日(水) 体重測定(普1)
8日(木) 体重測定(普1) 舎・お月見
9日(金) 一斉帰省
13日(火) 校外学習(小5・予16日)
14日(水) 中高前期期末試験 ~16日
16日(金) 一斉帰省
20日(火) 部活
22日(木) 遠足(中普1・2年) ⑤⑥理療科体験プログラム(普1)
医療器展示会 一斉帰省
26日(月) 教育実習(小)~10/7 理療科実習~9/30 職場見学実習(専保3)
舎・囲碁教室
27日(火) 部活 舎・リーディングサービス
29日(木) ⑤⑥ともいきアート(小中普) 自立活動医事相談(OT)
30日(金) 内科検診 一斉帰省

10月行事予定

- 3日(月) 理療科体験プログラムⅡ
5日(水) 第2回避難訓練(予12日)
7日(金) 一斉帰省
12日(水) 精神科相談



今年の十五夜は、9月10日です。